

庁議の概要

開催日 平成 29 年 11 月 20 日（月）

◎項 目

1 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内 容

1 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付のうえ、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○オランダ王国・サイクリングナショナルチームのキャンプ等について

（文化生活スポーツ部）

当初、オランダ王国・女子サイクリングナショナルチームの監督のみが来高する予定であったが、リオ・デジャネイロオリンピックの金メダリストを含むトップクラスの選手も来高されることとなった。

ホストタウンに登録されている宿毛市において、2週間程度の合宿を行う。オリンピック直前の合宿は千葉県で行うことが決まっているとのことだが、監督からは3月のチャレンジライドにも参加いただけるとの話もあり、これを機に、今後の地域のスポーツ振興につなげたい。

○移住促進による地域と経済の活性化について

（産業振興推進部）

今年度10月末時点の移住者は、485組、対前年度比で118%となっている。このまま推移すれば、目標の800組を達成できる。相談者についても、昨年に比べ2割ほど増えており、順調に進んでいる。東京事務所では、人材確保コーディネーターと移住・交流コンシェルジュが共に企業を訪問するなど新しい動きが始まっている。また、県内でもセンターの職員が仕事の掘り起こしを進めているところであるが、各分野におかれても、こうした情報をセンターにつないでもらうよう、引き続き協力をお願いしたい。

○高知県指導農業士認定証授与式について

（農業振興部）

産地提案型による農業の担い手の受け入れ体制の強化に取り組んでおり、産地での研修受け入れを担う指導農業士の認定証授与式を11月21日に行う。今年の認定者は23名であり、累計で170名となる。しかしながら、1町3村で指導農業士が不在の状況である。目標とする320名の新規就農者の確保のためには、指導農業士の存在が欠かせないため、引き続き確保に努めたい。

○知事からの話

各施策のバージョンアップに関する協議を始めてほしい。先行して産業振興計画について協議しているが、健康長寿県構想やスポーツ関連など、協議を行いながら予算編成にあたってもらいたい。

次に、よい仕事をするためには、スクラップも重要であるので、そうした点についても注力してほしい。

最後に、国の予算編成が終盤となる。重要事項について情報収集のうえ、速やかに対応してもらいたい。特に、補正予算については、今後、状況が変わる可能性もあるので、注意してほしい。